

30105橋梁建設工事における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2020	1	10 ～ 11	型枠パイプ締め付けの際に、足場の筋交いを右足から滑り落ち、背中(左側)を打ち付けてしまい、肋骨を折った。	52	2	719	1 ～ 9
2	2020	1	6 ～ 7	現場へ向かうため、高速道路を時速80kmで走行中、追越車線を走ってきた軽自動車が行車線へ急に車線変更したため、被災者の車両右後方に追突された。その際、腰椎捻挫、左膝打撲を負った。	29	17	231	10 ～ 29
3	2020	1	6 ～ 7	現場へ向かうため、高速道路を時速80kmで走行中、追越車線を走ってきた軽自動車が行車線へ急に車線変更したため、被災者の車両右後方に追突された。その際、腰椎捻挫、左膝打撲を負った。	29	17	231	10 ～ 29
4	2020	2	9 ～ 10	台車設備解体作業時、台車を固定しているH鋼をクレーンにより吊り上げたとき、台車がバランスを崩し、横方向に転倒した。転倒し始めた台車を手で押さえようと手を差し出したところ、転倒防止のため設置していたラッシング設備の、レバブロックのチェーン部分とレールに左手が挟まれ、左手指に骨折等の負傷を負った。	50	5	212	50 ～ 99
5	2020	2	14 ～ 15	コンクリート養生用シートを運ぶ際、足下の資材につまずき転倒し、単管パイプに倒れ、右橈骨を折った。	49	2	612	1 ～ 9
6	2020	4	11 ～ 12	機材運搬のため、護岸に船を係留する際、係留ロープを係船柱に繋ぎ制止させようとした。時折、突風が吹く気象条件であり、係留ロープが張ったとき予想外の荷重がかかり、ワイヤーロープが破断し飛んで	59	3	521	1 ～ 9

14	2020	9	3 4	足場仮設材SKパネル（35kg×9束）をクレーンで吊り上げ中、吊荷がバランスを崩して、約10mの高さから落下した。その際、高所作業車の手摺り、標識類と接触して跳ねたことで、9m以上離れていた被災者に衝突して、頭蓋骨骨折、脳挫傷、急性硬膜外血腫、外傷性クモ膜下出血を発症した。	19	4	611	1 ～ 9
15	2020	10	11 12	吊り足場解体作業時、桁下に配置された約40kgある、架管・架台（以降Aとする）にフルハーネス型墜落制止用器具のフックを掛け、後ろに振り返って単管の上に立ち、前屈みで前方の単管を外す作業をしていた。そのとき、Aの取り付けボルトが緩んでいたため、引っ張られたAが被災者の背中に約40cm落下した。その衝撃でバランスを崩した被災者が約6m下に落下し、左大腿部を単純骨折し、右肋骨2本を折った。	48	1	411	10 ～ 29
16	2020	10	9 10	現場からプラントへ材料を取りに行くため自社のダンプ2台で国道走行中、指定のUターン場所で対向車が来なかったことと、走行途中で後続車両の大型ダンプが自社ダンプだと思い込み、旋回したところ、衝突し、右鎖骨を折った。	66	17	221	10 ～ 29
17	2020	10	12 13	橋の補修工事現場で、休憩後作業を再開する際に被災者が見当たらず、川底でうつ伏せに倒れているところを発見され、頸椎損傷により死亡が確認された。	73	1	418	1 ～ 9
18	2020	10	10 11	山留材（H300×7m、2段積、1.4t）の積込準備作業中、クレーンの巻上げ時に吊具が山留材に引っ掛かり、山留材が転倒して右足に当たり、親指・薬指を骨折した。	60	5	212	1 ～ 9
19	2020	11	9 10	SKパネル式吊り足場上で足場の解体作業中、ハーネス型墜落制止用器具のランヤードフックを親網に掛けず、自分の乗ったパネルの吊りチェーンを取り外した。その際、直交クランプの緊結部分を軸にしてパネルが回転し、足場を失って約6m下の河川敷に落下し、腰椎を折った。	34	1	411	10 ～ 29
			16	桁仮受け架台（鋼桁）を撤去する際に、サンドルに付着したモルタル				10

20	2020	11	～ 17	を除去するため、サンドルを右手で回転させたところ、左手小指を挟んで切断した。	38	7	521	～ 29
21	2020	11	11 ～ 12	橋上で、伸縮装置取付工事中、残材の上に積んでいた1本が運搬車後方に滑り落ち、被災者に当たり、骨盤を折った。	29	4	212	10 ～ 29
22	2020	11	8 ～ 9	現場で測量準備中、足下が滑りやすくなっている環境で、スマートフォンを操作しながら移動していたところ、滑って転倒し左足首を骨折した。	46	2	417	30 ～ 49

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。